

## 会 議 録

会議の名称	第8回東和地域学校再編準備委員会		
開催日時	令和4年 5月10日(火)		
	午後 7時 00分 開会		
	午後 8時 10分 閉会		
開催場所	東和総合支所 3階大会議室		
委員出席者	鈴木 和美	委員長	錦織小学校学校運営協議会長
	熊谷 久夫	副委員長	東和中学校学校運営協議会長
	鈴木 俊子	委員	東和中学校PTA顧問
	山内 重希	委員	米谷小学校PTA会長
	阿崎 文寿	委員	錦織小学校PTA会長
	芳賀 和博	委員	米川小学校PTA会長
	舟嶋 茂昭	委員	米谷小学校学校運営協議会長
	菅原 輝雄	委員	米川小学校学校運営協議会副会長
	秋葉 茂雄	委員	米谷地域づくり推進協議会長
	猪股 勇亀	委員	錦織地域振興会長
	佐藤 裕孝	委員	米川地域振興会長
	浅野 尚子	委員	米谷こども園保護者会副会長
	末永 洋	委員	錦織保育園父母の会
	佐藤 貴弘	委員	米川聖マリア保育園父母の会
事務局出席者	小林 和仁		教育部長
	白岩 登世司		学校再編推進室長
	千葉 道宏		学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西條 文武		学校再編推進室主査
	佐藤 春香		学校再編推進室主事
傍聴者	1名		
議事	(1) 東和地域における学校再編の検討経過について (2) 東和地域学校再編改修等調査について (3) 東和地域学校再編実施計画(案)について (4) その他		
議事	事務局	開会 午後7時00分	
	委嘱状交付	委員へ委嘱状を交付	
	教育部長	開会挨拶	
	事務局	(前回会議及び今回会議の議事の内容について確認)	
	委員長	議事1「東和地域における学校再編の検討経過について」を議題とする。 事務局へ説明を求める。	
	事務局	(資料に基づき検討経過について説明)	
委員長	事務局の説明に対して質問等はあるか。		
	(無しとの声あり)		

委員長	<p>議事1については了解を得たものとする。次に、議事2「東和地域学校再編改修等調査について」を議題とする。事務局に説明を求める。</p> <p>(資料に基づき当該調査結果について説明)</p>
委員長	事務局の説明に対して質問や意見等はあるか。
委員	令和7年度に統合小学校開校予定ということだが、中学校再編はどのような計画か。
事務局	令和4年4月に登米市立小中学校等再編構想を改定し、これから各地域へ説明する。市内を4ブロックに分け、東和、登米、津山で東部地域とする計画としている。令和5年度から同地域の学校再編準備委員会を設置し、目標では令和10年度に統合校開校というスケジュールである。
委員	東和中学校の調査結果を見ると、図面上は校舎をめいっぱい使っているように見受けられる。現在、小学校において放課後こども教室などが実施されているが、統合後の実施場所はどうなるのか。
事務局	児童活動センターについては、小学校統合に合わせ、福祉事務所において敷地内での整備を検討しているところである。
委員	児童活動センターは敷地の配置プランの中に入るのか。
事務局	駐車スペースの中での配置を検討しているが、地形により建築できる範囲が制限される可能性がある。当初は校舎内も検討したが、この時点では難しいと考えている。
委員長	他に質問等はあるか。 <p>(無しとの声あり)</p>
委員長	次に、議事3「東和地域学校再編実施計画(案)について」を議題とする。事務局に説明を求める。 <p>(資料に基づき当該計画案について説明)</p>
委員長	事務局の説明に対して質問等はあるか。
委員	統合校開校までのスケジュールは津山地域、米山地域と同じか。
事務局	実施計画書の構成及び手続きの流れは津山地域、米山地域と同様だが、開校までのスケジュールは各地域で異なる。現在、津山地域は令和5年度、米山地域は令和8年度の統合校開校を予定している。
委員	第9回会議は5月下旬の予定とのことだが、日程は決まっているか。

事務局	6月2日を想定しているが、この後の議事で確認させていただきたい。
委員	資料1から5まではホームページに掲載しているのか。
事務局	掲載している。資料6の実施計画案は掲載していない。
委員	実施計画案は保護者に見せない方がよいか。
事務局	ホームページでは公開していないが、本日説明したもののなので共有して構わない。
委員	令和7年度時点の各小学校の児童数は米谷で70人、錦織で50人、米川で51人となっている。スクールバスに一度に乗車できる人数は20人程度だと思うが、残った人数はどうやって運ぶのか。
事務局	スクールバスについては、開校準備委員会で詳細を決定していきたい。対応できるようにバスを確保し、運行したいと考えている。
委員	子どもたちにとっての教育指導上のメリット、デメリットを当該計画に載せてほしい。空き校舎はどうするのか。
事務局	登米市立小中学校等再編構想に詳細を記載している。改定版はこれからホームページで公開する予定であり、確認いただきたい。空き校舎については、他の部署とも連携しながら、今後の活用方法などを皆さんの知恵をお借りして検討していきたい。
委員	小・中学校でグラウンドを共用するとのことだが、分けて安全に使用できるのか心配である。プールも一部を嵩上げてして手すりをつけるとのことだが、イメージがわからない。
事務局	グラウンドの共用については、カリキュラムや放課後の運用について学校と相談していきたい。プールについては、新田小学校・新田中学校の事例を参考に業者としっかり打合せしたい。
委員長	他に質問等はあるか。  (無しとの声あり)
委員長	学校再編実施計画(案)については、委員会としての合意は次回の協議とし、次回までに各団体で意見等を聞いていただくということでお願いする。次に、議事4「その他」について、何かあるか。
委員	一部の保護者が学校再編に関して不安感を持っている。今まで保護者向けの説明がほとんど無のまま学校再編準備委員会が進んでいることに不信感を持っている。保護者に安心してもらえるよう、教育委員会から検討材料が欲しかったところだが、場所が決まらないと回答できないというこ

	とが多く、納得させられないままであった。最近、学校再編準備委員会の進め方について問題があるのではないかという声が東和地域の保護者から集まってきたため、保護者向けの説明会やこれまでの質問や要望について回答してもらう機会がほしいと教育委員会へ要望したところである。
委員	P T Aには情報を提供した方がよいと思う。学校再編準備委員会でもP T Aから意見を出してほしい。
委員	会報を出してはどうか。
事務局	これまで会議後には学校再編だよりを東和地域の全戸と保護者に配布し、学校再編の進捗状況を周知してきた。また、ホームページにも会議資料や会議録を掲載している。
委員	小学校で説明会は計画していないのか。
委員	要望は出している。
事務局	最近、説明会の実施について要望をいただいた。説明については要望があれば対応したいが、令和元年から学校再編準備委員会で検討してきた経緯があり、内容は学校再編準備委員会での検討経過と現状の説明となる。
委員	この段階で説明会は実施できないのではないか。
事務局	これまでの学校再編準備委員会での議論を覆すことはできないと考えている。
委員	教育委員会が周知しての説明会ではなく、これまで保護者が意見を言う場がなかったという点に不満を持っているのではないか。教育委員会が小学校で学校再編についての説明会を開催し、参加者の意見を聞く場が必要ではないか。学校運営協議会は行事運営を補佐するものであり、会議の内容を持ち帰って検討することはできない。これから開校準備に入っていく際には学校間のやり取りが出てくる。そういったことを円滑にするためにも保護者の意見を聞く機会が必要だと思う。
事務局	以前、学校再編準備委員会において要望があり、説明会を実施した地域はある。
委員	過去に他の学校の統合で教育委員会と保護者との話合いの場があった。公式に進んできたことが覆されるようなことや、会議で気付かなかった意見が出てきたこともあった。統合の経緯を説明し、意見を聞くことが開校準備委員会に役立つのではないか。
事務局	学校再編に関する座談会については、平成 28 年から学校単位や町域単位で実施してきた。
委員	学校再編準備委員会での経緯を保護者に説明することが必要ではない

	か。PTAで持ち帰って会員に説明していくことは難しい。
委員	学校再編準備委員会での経緯は座談会でも説明しているのではないか。
事務局	座談会は学校再編準備委員会の設置前に実施した。学校再編準備委員会設置後の説明会は要望のあった地域で実施しており、意見集約にあたってはアンケート調査を実施した。
委員	今は学校運営協議会の代表だが、以前はPTAの代表として会議に出席していた。座談会にも参加しており、経緯も知っているが、次期会長には学校再編準備委員会の内容については、保護者に会う機会があれば必ず説明してほしいという引継ぎをしてきた。会議の中で各団体にも引継ぎをお願いしてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響でPTAの役員会や全体会が開催できず、保護者の意見を聞く場や説明する機会もなかったため、現状について保護者から質問されることもあった。この会議も長期間となり、引継ぎで中身を全部把握することが難しかったと思う。意見集約する段階まで来ているため、実施計画の決定後、開校準備委員会を設置する前にPTAだけでも説明会を実施してもらうことは可能か。
事務局	実施計画の決定後に、学校再編準備委員会の経過と開校準備委員会の進め方について報告する形で説明会を実施することは可能である。これまで学校再編準備委員会で議論してきた内容を覆すことはできない。
委員	学校統合には反対ではないという印象はある。学校生活についての不安や不明な点が多く、保護者への説明で確定の情報が出せない状態である。これまでの経緯や、できることとできないことはあるかと思うが保護者からの要望について、市から説明があるのとないのでは印象が違う。
事務局	おそらく100パーセント同意している中身ではないと思うが、地域としては学校再編について賛成していただいていると捉えている。今回は、統合の実施、統合校の位置、通学支援について実施計画案の内容でよいか確認させていただきたい。具体的な内容は開校までの間に説明し、要望を聞きながら進めていきたい。
委員長	他に何かあるか。
委員	錦織小学校では全員が一輪車に乗れるようにと力を入れているが、一輪車を増やしてほしいなどの要望は開校準備委員会でも可能か。
事務局	開校準備委員会でそのような具体的な話に入っていく。津山地域では、開校準備委員会で校名案を決定し、校章の検討に入っている。伝統芸能をどうしていくかなど開校準備委員会や説明会で意見をいただきたい。
委員	各学校でPTA会長が周知していると思うが、現段階でこのような話が出るということは、PTAの末端まで届いていない。PTA総会などに教育委員会が出向いて説明し、意見を聞く機会を設けてもらえば、今のようない意見は出ないと思う。2年か3年に1回など説明の機会を設け、要望を

		聞いてもらいたい。
事務局		要望があれば説明したい。決定した内容を一から戻すというのは難しいため、決定したものに沿って説明しながら、よりよい学校になるよう進めていきたい。
委員		統合後の学校ではこのような楽しいことがあるという部分をアピールしてほしい。
事務局		様々なアイデアや意見をいただきながら、よい学校にしていきたい。
委員長		他に何かあるか。無ければ次回の会議日程を確認したいがよろしいか。  (よいとの声あり)
事務局		これまでの検討経過の説明について意見をいただいた。まずは、実施計画の内容の確定について進めるということで、次回会議日程を6月2日(木)としたいがよろしいか。  (よいとの声あり)
委員長		以上で本日の会議を終了する。
事務局		閉会 午後8時10分